



2022年11月11日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 荒木 哲也
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 管理部 部長 寺本 直樹
(TEL 03-6435-7130 (代表))

特別損失（投資有価証券評価損）の計上に関するお知らせ

当社は、本日2022年12月期第3四半期決算短信を公表いたしました。が、決算資料作成の過程における監査法人による会計監査のなかで、監査法人と協議の結果、下記のとおり特別損失（投資有価証券評価損）を計上することを認識するに至りましたため、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（投資有価証券評価損）の内容

当社は、2020年8月7日付「VH Education Services Private Limited の強制転換条項付転換社債の取得及び業務提携に関するお知らせ」の発表により、当時の当社子会社である株式会社クリエ・ジャパンと、インドにおいてITエンジニア向けコミュニティを運営する「Skillenza（スキルレンザ）」を提供するVH Education Services Private Limited（本社：Bangalore India、CEO：Subhendu Panigrahi、以下「HES社」とが、インドにおけるITエンジニア採用市場に向けたパーソナライズド動画のサービス開発・提供に関して業務提携を行うにあたり、当社はHES社が発行した強制転換条項付転換社債を200,000米ドル（当時の為替相場で21百万円）で引き受けたことをお知らせしておりました。

今回、当社における株式会社クリエ・ジャパン全株式の譲渡、ならびにHES社の直近の業績が確認できなかったことなどを総合的に鑑み、当該投資有価証券についての評価損21百万円を、投資有価証券評価損として特別損失に計上することといたしましたので報告いたします。

2. 今後の見通し

上記、投資有価証券評価損は、2022年12月期第3四半期決算にて計上いたします。

なお、上記の特別損失は、2022年10月27日に開示した「業績予想の修正に関するお知らせ」における修正後の数値には織り込んでおりません。2022年12月期業績予想への影響については精査中ですが、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上